見本

安全関係提出書類

（共通項目入力シート）

作成年月日	※	西暦 2020	年	10	月	20	日			
工事名称	①	近藤ビル新築工事								
所長名	②	近藤　タロウ	殿							
会社名	③	㈱高橋工房								
住所	④	大阪市北区中之島△－△－△								
代表者名	⑤	高橋　マサル	⑦	電話番号	※	06	－	1111	－	1111
代理人（現場責任者）	⑥	山田　カツミ	⑧	FAX番号	※	06	－	2222	－	2222

※数字は半角入力

近藤建設工業㈱

下請業者の記入例 ― ①

一次業者（㈱高橋工房）が作成する

一次業者 ←→ 二次業者　※資材納入のみの業者は通知の必要はない

年　月　日

一次用

建設業法・雇用改善法に基づく届出書 （ 変更届 ）

（ 再下請負通知書様式 ）

直近上位の注文者名　近藤建設工業㈱

代理人（現場責任者）　② 近藤　タロウ

住所　④ 大阪市中央区中之島△－△-△

電話番号　⑦ 06-1111-1111

ＦＡＸ　⑧ 06-2222-2222

元請名称	近藤建設工業株式会社

会社名　③ ㈱高橋工房

代表者名　⑤ 高橋　マサル　㊞

《自社に関する事項》

工事名称及び工事内容	近藤ビル新築工事 弋・土工事		
工期	自　2021 年 4 月 11 日 至　2022 年 3 月 31 日	注文者との契約日	2021 年 2 月 22 日

建設業の許可	施工に必要な許可業種	許可番号	許可(更新)年月日
	弋・土　工事業	大臣　特定 (知事)　(一般)　○ 第　1234　号	2019 年 1月 10 日
	工事業	大臣　特定 知事　一般　第　号	年　月　日

監督員名	山田　カツミ	安全衛生管理責任者	山田　カツミ
権限及び意見申出方法	近藤建設工業㈱下請契約約款 第○条または文書	安全衛生管理推進者名	小林　フミアキ
現場代理人名	⑥ 山田　カツミ	雇用管理責任者名	総務部長　田中　マサユキ
権限及び意見申出方法	近藤建設工業㈱下請基本契約約款 その他関係条文	※専門技術者名	
※主任技術者名	(専任)　非専任　山田　カツミ	資格内容	
資格内容	12年　弋・土木工経験 別紙経歴の通り	担当工事内容	

鳶・土木以外の工事を請負い下請せず、自らの仕事を行っている場合は、その仕事に関する主任技術者の資格を持っている者を選任する。

約款がない場合は文書とする

常駐者

常駐または否常駐

常駐者

常駐または否常駐

（記入要領）

1. 報告下請負協力会社は直近上位の注文者に提出すること。
2. 再下請負契約がある場合は《 再下請負契約関係 》欄（当用紙の右部分）を記入するとともに、次の契約書類（ 金額の記載は不要 ）の写しを提出する。なお、再下請が複数ある場合は《再下請負契約関係》欄をコピーして使用する。
   ①契約書、注文書・請書等　②下請基本契約書
3. 一次下請負協力会社は、二次下請負協力会社以下の協力会社から提出された書類とともに様式1－乙に準じ下請負協力会社編成表を作成の上、元請に届出ること。※二次下請負協力会社は「二次以降用」用紙を使用のこと。
4. この届出事項に変更があった場合は直ちに再提出すること。

《 再下請負関係 》再下請負協力会社及び再下請負契約関係について次のとおり報告いたします。

会社名	渡辺工業㈱	代表者名	渡辺　カズヒロ
住所(電話番号)	〒 577 ― 0045 大阪府東大阪市高井田元町△―△―△ 電話番号：　06 ― 3333 ― 3333		
工事名称及び工事内容	近藤ビル新築工事 弋・土工事		
工期	自　2021 年 4 月 3 日 至　2022 年 4 月 1 日	契約日	2021 年 3 月 10 日

建設業の許可	施工に必要な許可業種	許可番号	許可(更新)年月日
	弋・土　工事業	大臣　特定 (知事)　(一般)　○ 第　5678　号	2019 年 4 月 3 日
	工事業	大臣　特定 知事　一般　第　号	年　月　日

現場代理人名	渡辺　シンスケ	安全衛生責任者	渡辺　シンスケ
権限及び意見申出方法	近藤建設工業㈱下請契約約款 第○条または文書	安全衛生推進者名	山本　シュウイチ
※主任技術者名	(専任)　非専任　渡辺　シンスケ	雇用管理責任者名	総務部長　加藤　アキラ
資格内容	11年　弋・土工木工経験 別紙経歴の通り	※専門技術者名	
		資格内容	左に同じ
		担当工事内容	

常駐者

常駐または否常駐

資格内容は、経験又は資格のいずれでも良い

※［ 主任技術者、専門技術者の記入要領 ］

1. 主任技術者の配偶状況について[専任・非専任]のいずれかに○印を付すこと。
2. 専門技術者には、土木・建築一式工事を施工する場合等でその工事に含まれる専門工事を施工するために必要な主任技術者を記載する。
   （一式工事の主任技術者が専門工事の主任技術者としての資格を有する場合は専門技術者を兼ねることができる。）
   複数の専門工事を施工するために複数の専門技術者を要する場合は適宜欄を設けて全員を記載する。
3. 主任技術者の資格内容（該当するものを選んで記入する。）
   ①経験年数による場合
   1) 大学卒[指定学科]　3年以上の実務経験
   2) 高校卒[指定学科]　5年以上の実務経験
   3) その他　10年以上の実務経験
   ②資格等による場合
   1) 建設業法「技術検定」
   2) 建築士法「建築士試験」
   3) 技術士法「技術士試験」
   4) 電気工事士法「電気工事士試験」
   5) 電気事業法「電気主任技術者国家試験等」
   6) 消防法「消防設備士試験」
   7) 職業能力開発促進法「技術検定」

専任を必要とする工事は、公共性のある工作物で、注文者からの請負代金が3,500万円以上の場合は専任の義務があります。

下請業者の記入例 ― ②

二次業者（渡辺工業㈱）が作成する

二次業者 ←→ 三次業者

年　月　日

二次用以降用

建設業法・雇用改善法に基づく届出書（変更届）

（再下請負通知書様式）　　二　次

直近上位の注文者名　㈱高橋工房

代理人（現場責任者）　山田　カツミ

住　所　大阪府東大阪市高井田元町△―△―△
電話番号　06 － 3333 － 3333
ＦＡＸ　06 － 4444 － 4444

会社名　渡辺工業㈱

代表者名　渡辺　カズヒロ　㊞

元請名称	近藤建設工業株式会社

《自社に関する事項》

工事名称及び工事内容	近藤ビル新築工事 弋・土工事		
工期	自　2021 年 4 月 3 日 至　2022 年 4 月 1 日	注文者との契約日	2021 年 3 月 10 日

建設業の許可	施工に必要な許可業種	許可番号	許可(更新)年月日
	弋・土　工事業	大臣　特定 (知事)　(一般)　○第　5678　号	2019 年 4 月 3 日
	工事業	大臣　特定 知事　一般　第　号	年　月　日

監督員名	渡辺　シンスケ	安全衛生管理責任者	渡辺　シンスケ
権限及び意見申出方法	㈱高橋工房下請け契約約款第○条または文書	安全衛生管理推進者名	山本　シュウイチ
現場代理人名	渡辺　シンスケ	雇用管理責任者名	総務部長　加藤　アキラ
権限及び意見申出方法	㈱高橋工房下請け契約約款第○条または文書	※専門技術者名	**鳶・土木以外の工事を請負い下請せず、自らの仕事を行っている場合は、その仕事に関する主任技術者の資格を持っている者を選任する。**
※主任技術者名	専任 非専任　渡辺　シンスケ	資格内容	
資格内容	11年　弋・土木工経験 別紙経歴の通り	担当工事内容	

（記入要領）

1. 報告下請負協力会社は直近上位の注文者に提出すること。
2. 再下請負契約がある場合は《再下請負契約関係》欄（当用紙の右部分）を記入するとともに、次の契約書類（金額の記載は不要）の写しを提出する。なお、再下請が複数ある場合は《再下請負契約関係》欄をコピーして使用する。
   ①契約書、注文書・請書等　②下請基本契約書
3. 一次下請負協力会社は、二次下請負協力会社以下の協力会社から提出された書類とともに様式1－乙に準じ下請負協力会社編成表を作成の上、元請に届出ること。※二次下請負協力会社は「二次以降用」用紙を使用のこと。
4. この届出事項に変更があった場合は直ちに再提出すること。

《再下請負関係》再下請負協力会社及び再下請負契約関係について次のとおり報告いたします。

会社名	㈱佐藤工業所	代表者名	佐藤　カズトヨ
住所(電話番号)	〒　571 ― 8585 大阪府門真市中□―□―□　電話番号：　06 ― 5555 ― 5555		
工事名称及び工事内容	近藤ビル新築工事 弋・土工事(山止工事)		
工期	自　2021 年 6 月 1 日 至　2022 年 2 月 10 日	契約日	2021 年 3 月 20日

建設業の許可	施工に必要な許可業種	許可番号	許可(更新)年月日
	弋・土　工事業	大臣　特定 (知事)　(一般)　○第　9101　号	2021 年 6 月 3 日
	工事業	大臣　特定 知事　一般　第　号	年　月　日

現場代理人名	佐藤　タダヒロ	安全衛生責任者	佐藤　タダヒロ
権限及び意見申出方法	渡辺工業㈱下請契約約款第○条又は文書	安全衛生推進者名	今井　タツロウ
※主任技術者名	専任 非専任　佐藤　タダヒロ	雇用管理責任者名	社長　佐藤　カズトヨ
資格内容	一級弋工(技能検定)	※専門技術者名	
		資格内容	**左に同じ**
		担当工事内容	

※［主任技術者、専門技術者の記入要領］

1. 主任技術者の配偶状況について[専任・非専任]のいずれかに○印を付すこと。
2. 専門技術者には、土木・建築一式工事を施工する場合等でその工事に含まれる専門工事を施工するために必要な主任技術者を記載する。
   （一式工事の主任技術者が専門工事の主任技術者としての資格を有する場合は専門技術者を兼ねることができる。）
   複数の専門工事を施工するために複数の専門技術者を要する場合は適宜欄を設けて全員を記載する。
3. 主任技術者の資格内容（該当するものを選んで記入する。）
   ①経験年数による場合
   1）大学卒[指定学科]　3年以上の実務経験
   2）高校卒[指定学科]　5年以上の実務経験
   3）その他　10年以上の実務経験
   ②資格等による場合
   1）建設業法「技術検定」
   2）建築士法「建築士試験」
   3）技術士法「技術士試験」
   4）電気工事士法「電気工事士試験」
   5）電気事業法「電気主任技術者国家試験等」
   6）消防法「消防設備士試験」
   7）職業能力開発促進法「技術検定」

安全関係提出書類

（共通項目入力シート）

西暦

作成年月日 ※ 年 月 日　　※数字は半角入力

工事名称 ①

所長名 ② 殿

会社名 ③

住所 ④

代表者名 ⑤　　⑦ 電話番号 ※ － －

代理人 ⑥　　⑧ ＦＡＸ番号 ※ － －

（現場責任者）

近藤建設工業㈱

年　　月　　日

安全衛生・再下請通知書に関する提出書類

近藤建設工業株式会社　　作業所

統括安全衛生責任者　　殿
（ 作 業 所 長 ）

上記工事を施工するにあたり、建築業法、労働基準法、労働安全衛生法
建設労働者雇用改善法その他関係法令に基づき、関係書類を提出致します。

一次専門工事協力会社

（ 代 表 者 名 ）　　㊞

（業 種：　　）

住 所

ＴＥＬ　　－　　－　　ＦＡＸ　　－　　－

届出年月日	届出者名
年　　月　　日	㊞

この書類は工事着工日までに、必ずご提出下さい。

内容確認　　統括安全衛生責任者　　㊞
（ 作 業 所 長 ）

近藤建設工業㈱

安全衛生関係提出書類

提出		書　　式　　名	備　考
有	無		
		安全衛生管理に関する確約書	
		下請負協力会社編成表	
		建設業法・雇用改善法等に基づく届出書（変更届）一次用	
		建設業法・雇用改善法等に基づく届出書（変更届）二次以降用	
		作業員名簿（一次用）	
		作業員名簿（二次以降用）	
		持込機械（移動式ｸﾚｰﾝ、車両系建設機械、高所作業車・ｺﾞﾝﾄﾞﾗ）等使用届	
		持込機械（電動工具、電気溶接機）等使用届	
		危険物・有害物持込使用届	
		火気使用申請書	
		年少者就労報告書	
		高年齢者作業報告書	
		自動車使用状況報告書	
		工事用車両・通勤車両届	
		作業所安全衛生管理計画書	

どちらかに必ず〇印を入れる。

※ この書類は工事着手前日までに提出すること。

近藤建設工業㈱

年　　月　　日

工 事 名 称 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
統括安全衛生
責　任　者 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿殿

会 社 名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

住　所 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

代 表 者 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿㊞

安全衛生管理に関する確約書

貴社の発注に係る上記工事の施工にあたり、下記事項を実施するとともに、労務・安全衛生に関する法令並びに貴社との基本契約書 、注文書及び貴社の諸規則を順守し、労働災害の防止及び職業性疾病の予防をはかることを確約します。なお、当社の協力会社に対しても上述の措置を行わせます。

記

1. 労働者を雇入れた際及び定期に、労働安全衛生法に基づく健康診断を必ず実施します。
2. 労働安全衛生法に基づき、安全衛生推進者、安全衛生責任者（職長兼務）、作業責任者、作業指揮者等の責任者・担当者を選任し、安全作業に努めます。
3. 貴工事に新たに入場させる作業員には所定の新規入場教育を行います。
4. 資格を要する業務には必ず有資格者を配置します。
5. 女子・年少者には労働基準法（女年則）に定められた基準に基づいて作業を行わせます。
6. 作業員には作業にふさわしい服装をさせ、保護帽・安全帯その他必要な保護具を正しく着用 ・使用させます。
7. 現場内に設けられている手摺、開口部の蓋、ネット等の安全設備は無断で取り外し、変更はさせません。なお、届出て取外した場合であっても必ず復旧させます。
8. 現場では作業場所、通路等の整理整頓に努めさせ、毎日の作業終了後には後片付けを 励行させます。
9. 貴工事の安全衛生協議会、安全工程打合せ、朝礼等には必ず出席させ、決定事項、打合せ指示事項を実施させます。
10. 施工中は、定期的に自主安全パトロールを行い、当社傘下作業員の安全指導にあたります。

以上

近藤建設工業㈱

年　　月　　日

下請負協力会社編成表

（一次下請負協力会社＝作成下請負協力会社）

工事	会　社　名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年　月　日～　年　月　日	

（二次下請負協力会社）

工事	会　社　名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年　月　日～　年　月　日	

（二次下請負協力会社）

工事	会　社　名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年　月　日～　年　月　日	

（二次下請負協力会社）

工事	会　社　名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年　月　日～　年　月　日	

（三次下請負協力会社）

工事	会　社　名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年　月　日～　年　月　日	

（三次下請負協力会社）

工事	会　社　名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年　月　日～　年　月　日	

（三次下請負協力会社）

工事	会　社　名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年　月　日～　年　月　日	

（四次下請負協力会社）

工事	会　社　名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年　月　日～　年　月　日	

（四次下請負協力会社）

工事	会　社　名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年　月　日～　年　月　日	

（四次下請負協力会社）

工事	会　社　名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年　月　日～　年　月　日	

領）　1.　一次下請負協力会社は、二次下請負協力会社以下の協力会社から提出された「届出書」（様式1号－甲）に基づいて本表を作成の上、元請に届出ること。

2.　この下請負協力会社編成表でまとめきれない場合には、本様式をコピーするなどして適宜使用すること。

近藤建設工業㈱

年　月　日

一次用

建設業法・雇用改善法に基づく届出書（変更届）

（再下請負通知書様式）

直近上位の
注文者名　近藤建設工業㈱

代理人
（現場責任者）

住　所

電話番号　－　－

ＦＡＸ　－　－

元請名称	近藤建設工業株式会社

会社名

代表者名　㊞

《自社に関する事項》

工事名称及び工事内容			
工期	自　年　月　日 至　年　月　日	注文者との契約日	年　月　日

建設業の許可	施工に必要な許可業種	許可番号	許可(更新)年月日
	工事業	大臣　特定 知事　一般　第　号	年　月　日
	工事業	大臣　特定 知事　一般　第　号	年　月　日

監督員名		安全衛生管理責任者	
権限及び意見申出方法		安全衛生管理推進者名	
現場代理人名		雇用管理責任者名	
権限及び意見申出方法		※専門技術者名	
※主任技術者名	専任 非専任	資格内容	
資格内容		担当工事内容	

（記入要領）

1. 報告下請負協力会社は直近上位の注文者に提出すること。
2. 再下請負契約がある場合は《再下請負契約関係》欄（当用紙の右部分）を記入するとともに、次の契約書類（金額の記載は不要）の写しを提出する。なお、再下請が複数ある場合は《再下請負契約関係》欄をコピーして使用する。
   ① 契約書、注文書・請書等　② 下請基本契約書
3. 一次下請負協力会社は、二次下請負協力会社以下の協力会社から提出された書類とともに様式1－乙に準じ下請負協力会社編成表を作成の上、元請に届出ること。※二次下請負協力会社は「二次以降用」用紙を使用のこと。
4. この届出事項に変更があった場合は直ちに再提出すること。

《再下請負関係》再下請負協力会社及び再下請負契約関係について次のとおり報告いたします。

会社名		代表者名	
住所 (電話番号)	〒　－ 電話番号：　－　－		
工事名称及び工事内容			
工期	自　年　月　日 至　年　月　日	契約日	年　月　日

建設業の許可	施工に必要な許可業種	許可番号	許可(更新)年月日
	工事業	大臣　特定 知事　一般　第　号	年　月　日
	工事業	大臣　特定 知事　一般　第　号	年　月　日

現場代理人名		安全衛生責任者	
権限及び意見申出方法		安全衛生推進者名	
※主任技術者名	専任 非専任	雇用管理責任者名	
資格内容		※専門技術者名	
		資格内容	
		担当工事内容	

※［主任技術者、専門技術者の記入要領］

1. 主任技術者の配偶状況について[専任・非専任]のいずれかに○印を付すこと。
2. 専門技術者には、土木・建築一式工事を施工する場合等でその工事に含まれる専門工事を施工するために必要な主任技術者を記載する。
   （一式工事の主任技術者が専門工事の主任技術者としての資格を有する場合は専門技術者を兼ねることができる。）
   複数の専門工事を施工するために複数の専門技術者を要する場合は適宜欄を設けて全員を記載する。
3. 主任技術者の資格内容（該当するものを選んで記入する。）
   ①経験年数による場合
   1）大学卒[指定学科]　3年以上の実務経験
   2）高校卒[指定学科]　5年以上の実務経験
   3）その他　10年以上の実務経験
   ②資格等による場合
   1）建設業法「技術検定」
   2）建築士法「建築士試験」
   3）技術士法「技術士試験」
   4）電気工事士法「電気工事士試験」
   5）電気事業法「電気主任技術者国家試験等」
   6）消防法「消防設備士試験」
   7）職業能力開発促進法「技術検定」

年　月　日

二次用以降用

建設業法・雇用改善法に基づく届出書（変更届）

（再下請負通知書様式）

次

直近上位の
注文者名

代理人
（現場責任者）

住　所

電話番号　－　－

ＦＡＸ　－　－

元請名称	近藤建設工業株式会社

会社名

代表者名　㊞

《自社に関する事項》

工事名称及び工事内容			
工　期	自　年　月　日 至　年　月　日	注文者との契約日	年　月　日

建設業の許可	施工に必要な許可業種	許可番号		許可(更新)年月日
	工事業	大臣　特定 知事　一般	第　号	年　月　日
	工事業	大臣　特定 知事　一般	第　号	年　月　日

監督員名		安全衛生管理責任者	
権限及び意見申出方法		安全衛生管理推進者名	
現場代理人名		雇用管理責任者名	
権限及び意見申出方法		※専門技術者名	
※主任技術者名	専任 非専任	資格内容	
資格内容		担当工事内容	

（記入要領）

1. 報告下請負協力会社は直近上位の注文者に提出すること。
2. 再下請負契約がある場合は《再下請負契約関係》欄（当用紙の右部分）を記入するとともに、次の契約書類（金額の記載は不要）の写しを提出する。なお、再下請が複数ある場合は《再下請負契約関係》欄をコピーして使用する。
   ① 契約書、注文書・請書等　② 下請基本契約書
3. 一次下請負協力会社は、二次下請負協力会社以下の協力会社から提出された書類とともに様式1－乙に準じ下請負協力会社編成表を作成の上、元請に届出ること。※二次下請負協力会社は「二次以降用」用紙を使用のこと。
4. この届出事項に変更があった場合は直ちに再提出すること。

《再下請負関係》再下請負協力会社及び再下請負契約関係について次のとおり報告いたします。

会社名		代表者名	
住所（電話番号）	〒　－ 電話番号：　－　－		
工事名称及び工事内容			
工　期	自　年　月　日 至　年　月　日	契約日	年　月　日

建設業の許可	施工に必要な許可業種	許可番号		許可(更新)年月日
	工事業	大臣　特定 知事　一般	第　号	年　月　日
	工事業	大臣　特定 知事　一般	第　号	年　月　日

現場代理人名		安全衛生責任者	
権限及び意見申出方法		安全衛生推進者名	
※主任技術者名	専任 非専任	雇用管理責任者名	
資格内容		※専門技術者名	
		資格内容	
		担当工事内容	

※［主任技術者、専門技術者の記入要領］

1. 主任技術者の配偶状況について[専任・非専任]のいずれかに○印を付すこと。
2. 専門技術者には、土木・建築一式工事を施工する場合等でその工事に含まれる専門工事を施工するために必要な主任技術者を記載する。
   （一式工事の主任技術者が専門工事の主任技術者としての資格を有する場合は専門技術者を兼ねることができる。）
   複数の専門工事を施工するために複数の専門技術者を要する場合は適宜欄を設けて全員を記載する。
3. 主任技術者の資格内容（該当するものを選んで記入する。）
   ①経験年数による場合
   1）大学卒[指定学科]　3年以上の実務経験
   2）高校卒[指定学科]　5年以上の実務経験
   3）その他　10年以上の実務経験
   ②資格等による場合
   1）建設業法「技術検定」
   2）建築士法「建築士試験」
   3）技術士法「技術士試験」
   4）電気工事士法「電気工事士試験」
   5）電気事業法「電気主任技術者国家試験等」
   6）消防法「消防設備士試験」
   7）職業能力開発促進法「技術検定」

※ 二次以降は「二次以降用」用紙をご使用ください。

作 業 員 名 簿（一 次）

作成日：　　年　　月　　日

事業所の名称

所　長　名

会 社 名

（代表者名）　　㊞

番号	ふりがな / 氏　名	職種	＊1	雇用年月日 / 経験年数 ＊4	生年月日 / 年 齢	現 住 所 (TEL) / 家族連絡先 (TEL)	最 近 の 健康診断日 / 血 圧	血液型	特　殊 健康診断日 / 種 類	健康保険 ＊8 / 年金保険 ＊9 / 雇用保険 ＊10		教 育・資 格・免 許 ＊6 / 雇入・職長特別教育	技能講習	免 許	入場年月日 / 受入教育実施年月日	建退共手帳所有の有無
				年 月 日	年 月 日	（ － － ）	年 月 日		年 月 日	組合・けんぽ・建国・国保	No.				年 月 日	有・無
				年	歳	（ － － ）	～			厚生・国民 / 受給者					年 月 日	
										適用 ・ 除外	No.					
				年 月 日	年 月 日	（ － － ）	年 月 日		年 月 日	組合・けんぽ・建国・国保	No.				年 月 日	有・無
				年	歳	（ － － ）	～			厚生・国民 / 受給者					年 月 日	
										適用 ・ 除外	No.					
				年 月 日	年 月 日	（ － － ）	年 月 日		年 月 日	組合・けんぽ・建国・国保	No.				年 月 日	有・無
				年	歳	（ － － ）	～			厚生・国民 / 受給者					年 月 日	
										適用 ・ 除外	No.					
				年 月 日	年 月 日	（ － － ）	年 月 日		年 月 日	組合・けんぽ・建国・国保	No.				年 月 日	有・無
				年	歳	（ － － ）	～			厚生・国民 / 受給者					年 月 日	
										適用 ・ 除外	No.					
				年 月 日	年 月 日	（ － － ）	年 月 日		年 月 日	組合・けんぽ・建国・国保	No.				年 月 日	有・無
				年	歳	（ － － ）	～			厚生・国民 / 受給者					年 月 日	
										適用 ・ 除外	No.					
				年 月 日	年 月 日	（ － － ）	年 月 日		年 月 日	組合・けんぽ・建国・国保	No.				年 月 日	有・無
				年	歳	（ － － ）	～			厚生・国民 / 受給者					年 月 日	
										適用 ・ 除外	No.					
				年 月 日	年 月 日	（ － － ）	年 月 日		年 月 日	組合・けんぽ・建国・国保	No.				年 月 日	有・無
				年	歳	（ － － ）	～			厚生・国民 / 受給者					年 月 日	
										適用 ・ 除外	No.					
				年 月 日	年 月 日	（ － － ）	年 月 日		年 月 日	組合・けんぽ・建国・国保	No.				年 月 日	有・無
				年	歳	（ － － ）	～			厚生・国民 / 受給者					年 月 日	
										適用 ・ 除外	No.					

（注）1.　＊印欄には次の記号を入れる。

現 … 現場代理人　　作 … 作業主任者 ※(注)2　　女 … 女性作業員　　未 … 18歳未満の作業員　　基 … 基幹技能士

主 … 主任技術者　　職 … 職　長　　安 … 安全衛生責任者　　能 … 能力向上教育　　再 … 危険有害業務・再発防止教育

2.　作業主任者は作業を直接指揮する義務を負うので、同時に施工されている他の現場や、同一現場においても他の作業箇所との作業主任者を兼務することは、法的に認められていないので、複数の選任としなければならない。

3.　作業員名簿に記載される作業員は、当該工事に従事する見込の者を必要最小限報告し、追加の都度この様式で提出する。

4.　経験年数は現在担当している仕事の経験年数を記入する。

6.　資格・免許等の写しを添付する。

7.　建退共手帳所有の有無については、該当するものに○で囲む。

8.　左欄の健康保険名称（健康保険組合、協会けんぽ、建設国保、国民健康保険）を選択し、右欄に健康保険被保険者証の番号の下4けた（番号が4桁以下の場合は当該番号）を記載。上記の保険に加入しておらず、後期高齢者である等により、国民健康保険の適用除外である場合には、右欄に「適応除外」と記載。

9.　左欄の年金保険名称（厚生年金、国民年金）を選択。各年金の受給者である場合は、「受給者」に○。

10.　右欄に被保険者番号の下4けたを記載。（日雇労働被保険者の場合には左欄に「日雇保険」と記載）事業主である等により雇用保険の適用除外である場合には左欄「除外」に○。

二次以降用

※ 複写してご使用下さい

作 業 員 名 簿 （　　次）

作成日：　　年　　月　　日

事業所の名称

所　長　名

一 次

会社名

会 社 名

（代表者名）　　㊞

番号	ふりがな / 氏　名	職種	＊1	雇用年月日 / 経験年数 ＊4	生年月日 / 年 齢	現 住 所 (TEL) / 家族連絡先 (TEL)	最 近 の 健康診断日 / 血 圧	血液型	特　殊 健康診断日 / 種 類	健康保険 ＊8 / 年金保険 ＊9 / 雇用保険 ＊10		教 育・資 格・免 許 ＊6 / 雇入・職長特別教育	技能講習	免 許	入場年月日 / 受入教育実施年月日	建退共手帳所有の有無
				年 月 日	年 月 日	（ － － ）	年 月 日		年 月 日	組合・けんぽ・建国・国保	No.				年 月 日	有・無
				年	歳	（ － － ）	～			厚生・国民 / 受給者					年 月 日	
										適用 ・ 除外	No.					
				年 月 日	年 月 日	（ － － ）	年 月 日		年 月 日	組合・けんぽ・建国・国保	No.				年 月 日	有・無
				年	歳	（ － － ）	～			厚生・国民 / 受給者					年 月 日	
										適用 ・ 除外	No.					
				年 月 日	年 月 日	（ － － ）	年 月 日		年 月 日	組合・けんぽ・建国・国保	No.				年 月 日	有・無
				年	歳	（ － － ）	～			厚生・国民 / 受給者					年 月 日	
										適用 ・ 除外	No.					
				年 月 日	年 月 日	（ － － ）	年 月 日		年 月 日	組合・けんぽ・建国・国保	No.				年 月 日	有・無
				年	歳	（ － － ）	～			厚生・国民 / 受給者					年 月 日	
										適用 ・ 除外	No.					
				年 月 日	年 月 日	（ － － ）	年 月 日		年 月 日	組合・けんぽ・建国・国保	No.				年 月 日	有・無
				年	歳	（ － － ）	～			厚生・国民 / 受給者					年 月 日	
										適用 ・ 除外	No.					
				年 月 日	年 月 日	（ － － ）	年 月 日		年 月 日	組合・けんぽ・建国・国保	No.				年 月 日	有・無
				年	歳	（ － － ）	～			厚生・国民 / 受給者					年 月 日	
										適用 ・ 除外	No.					
				年 月 日	年 月 日	（ － － ）	年 月 日		年 月 日	組合・けんぽ・建国・国保	No.				年 月 日	有・無
				年	歳	（ － － ）	～			厚生・国民 / 受給者					年 月 日	
										適用 ・ 除外	No.					
				年 月 日	年 月 日	（ － － ）	年 月 日		年 月 日	組合・けんぽ・建国・国保	No.				年 月 日	有・無
				年	歳	（ － － ）	～			厚生・国民 / 受給者					年 月 日	
										適用 ・ 除外	No.					

（注）1.　＊印欄には次の記号を入れる。

現 … 現場代理人　　作 … 作業主任者 ※（注)2　　女 … 女性作業員　　未 … 18歳未満の作業員　　基 … 基幹技能士

主 … 主任技術者　　職 … 職　長　　安 … 安全衛生責任者　　能 … 能力向上教育　　再 … 危険有害業務･再発防止教育

2.　作業主任者は作業を直接指揮する義務を負うので、同時に施工されている他の現場や、同一現場においても他の作業箇所との作業主任者を兼務することは、法的に認められていないので、複数の選任としなければならない。

3.　作業員名簿に記載される作業員は、当該工事に従事する見込の者を必要最小限報告し、追加の都度この様式で提出する。

4.　経験年数は現在担当している仕事の経験年数を記入する。

6.　資格・免許等の写しを添付する。

7.　建退共手帳所有の有無については、該当するものに〇で囲む。

8.　左欄の健康保険名称（健康保険組合、協会けんぽ、建設国保、国民健康保険）を選択し、右欄に健康保険被保険者証の番号の下4けた（番号が4桁以下の場合は当該番号）を記載。上記の保険に加入しておらず、後期高齢者である等により、国民健康保険の適用除外である場合には、右欄に「適応除外」と記載。

9.　左欄の年金保険名称（厚生年金、国民年金）を選択。各年金の受給者である場合は、「受給者」に〇。

10. 右欄に被保険者番号の下4けたを記載。（日雇労働被保険者の場合には左欄に「日雇保険」と記載）事業主である等により雇用保険の適用除外である場合には左欄「除外」に〇。

年　　月　　日

持込機械 {移動式クレーン／車両系建設機械／高所作業車・ゴンドラ} 等使用届

会社名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

この度、下記機械等を点検整備のうえ、持込・使用しますので届出致します。
なお、使用に際しては関係法令に定められた事項を遵守します。

使用会社名	代表者名

機械	名称	メーカー	規格・性能	製造年	管理番号

持込年月日	年　月　日	使用場所		自社・リースの区別
搬出予定日	年　月　日			

運転者	氏名	資格の種類

自主検査	有効期限						
定期	年次	年度	移動式クレーン等の性能検査有効期限	年	自動車検査証有効期限	年　月　日迄
	月次	月度				
特定						

任意保険	加入額					有効期限
		対人	千円	搭乗者	千円	年　月　日迄
		対物	千円	その他	千円	

機械等の特性・その他 その使用上注意すべき事項	

（注）1. 持込機械等の届出は、当該機械を持ち込み会社（貸与を受けた会社が下請の場合はその会社）の代表者が所長に届け出る。
2. 自社の点検表にて点検したものは、その点検表を添付する。

近藤建設工業㈱

年　　月　　日

持込機械 ｛電動工具 / 電気溶接機｝ 等使用届

会社名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

この度、下記機械等を点検整備のうえ、持込・使用しますので届出致します。
なお、使用に際しては関係法令に定められた事項を遵守します。

番号	機械名	規格 性能	管理番号	持込年月日 搬出予定年月日	点検者	取扱者
1				年　月　日 年　月　日		
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

（注）　1. 持込機械等の届出は、当該機械を持ち込む会社（貸与を受けた会社が下請の場合はその会社）の代表者が所長に届け出る。
2. 自社の点検表にて点検したものは、その点検表を添付する。

近藤建設工業㈱

年　　月　　日

危険物・有害物持込使用届

会 社 名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

この度、下記の危険物、有害物を持込・使用しますので届出致します。
なお、関係法規に定められた事項を厳守するとともに盗難防止に努めます。

	商 品 名	メーカー名	搬入量	種　別	含有成分
使用材料					
工事名 及び 使用場所	（災害又は健康障害の発生しやすい場所は必ず記入する）				
保管場所			使用機械 又は工具		
使用期間	年　　月　　日　　～　　年　　月　　日				
作業主任者	（屋内作業場、タンク等で許容消費量の有機溶剤を取り扱う作業又は特定化学物質等を扱う作業は技能講習修了者）				
危険物 取扱責任者	（消防法で決められた量以上を貯蔵する場合は危険物取扱の免許取得者）				
換気方法 種類	（主なものを記入する。詳細は別に計画書を作成する）				
備　考	（防毒マスクなどの使用又は他の職種に関係ある事項などを記入する）				

（注） 1. 商品名、種別、含有成分等は材料に添付されているラベル成分表等から写し、記入してください。
2. 危険物とは、ガソリン、軽油、灯油、プロパン、アセチレンガスなどをいう。
3. 有害物とは、塗装、防水などに使用する有機溶剤、特定化学物質などをいう。

近藤建設工業㈱

年　　月　　日

火 気 使 用 申 請 書

会 社 名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

下記の要領で火気使用いたしたくご許可願います。
なお、火気使用の終了時には、必ずその旨ご報告いたします。

<table>
<tr><td colspan="2">使 用 場 所</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">使用目的</td><td>工事</td><td>溶接、溶断、圧接、防水、乾燥
その他（　　）</td><td>使用日時</td><td colspan="2">月　　日
時　　分　～　　時　　分</td></tr>
<tr><td>日常</td><td>採暖、湯沸、炊事
その他（　　）</td><td>使用期間</td><td colspan="2">月　　日　～　　月　　日</td></tr>
<tr><td colspan="2">火 気 の 種 類</td><td colspan="4">電気、ガス、灯油、重油、木炭、薪
その他（　　）</td></tr>
<tr><td colspan="2">管 理 方 法</td><td colspan="4">消火器、防火用水、消火砂、防災シート、受皿、標識、監視
取扱上の注意（　　）</td></tr>
<tr><td colspan="2">火 元 責 任 者
（後始末巡回者）</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td colspan="2">火 気 使 用
責 任 者</td><td colspan="4"></td></tr>
</table>

※ 使用目的、火気の種類、管理方法は該当事項を〇で囲んで下さい。

<table>
<tr><td>許可第　　号</td><td colspan="2">（許可年月日）　　年　　月　　日</td></tr>
<tr><td rowspan="2">火気使用許可</td><td>防火管理者</td><td>㊞</td></tr>
<tr><td>担 当 係 員</td><td>㊞</td></tr>
<tr><td>許 可 条 件</td><td colspan="2"></td></tr>
</table>

近藤建設工業㈱

年　　月　　日

年少者就労報告書

工事名称＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

所　長　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿殿

会　社　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

代表者名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿㊞

貴作業所の工事を施工するにあたり、下記の者、満18歳未満ですが、当社の責任において就労させますのでご報告いたします。また、危険有害業務には就労させません。

氏　　名	生年月日	年齢(満)	職　種	作業内容
	年　月　日	才		

※　次の書類の写しを同時に添付し提出すること。

1. 年齢証明書（住民票抄本可）
2. 保護者の就労承諾書

近藤建設工業㈱

年　　月　　日

高年齢者作業申告書

工事名称 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　会社名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

所長名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿殿　　代表者名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿㊞

下記の者は高齢者（65才以上）ですが、弊社の責任において就労させますのでご報告いたします。
原則として危険有害業務には就かせませんが、やむを得ず就労させる場合は、職長の直接指導により、
労働基準法、労働安全衛生法及び貴社の規定を遵守して作業させます。

高年齢者	雇用協力会社名	TEL　　－　　－			
	雇用管理責任者名				
	氏　　名				
	現住所	TEL　　－　　－			
	生年月日	年　　月　　日		年齢	才
	作業経歴・特技				
	健康状態		悪い部位		
	現場事故経験		怪我をした部位		
就業させる作業					
期　　間		年　　月　　日　～　　年　　月　　日			
自己申告欄（就業に対する要望等）					
雇用責任者の意見欄					

近藤建設工業㈱

年　　月　　日

自 動 車 使 用 状 況 報 告 書

会 社 名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

区分	所属会社名（再下請も含む）	車 種	車両番号	指名運転者	任 意 保 険						強 制 保 険			更新の指示確認	
														年 月 日	指示者
				所有者氏名	保険会社	証券番号	保険期間	対人一人当り（死亡）	対物（免責）	搭乗者一人当り（死亡）	保険会社	証券番号	保険期間	指示年月日	サイン
														確認年月日	サイン
							年						年		
							月迄						月迄		
							年						年		
							月迄						月迄		
							年						年		
							月迄						月迄		
							年						年		
							月迄						月迄		
							年						年		
							月迄						月迄		
							年						年		
							月迄						月迄		
							年						年		
							月迄						月迄		
							年						年		
							月迄						月迄		
							年						年		
							月迄						月迄		
							年						年		
							月迄						月迄		

（注）二次以降の関係下請協力会社についても報告し、区分欄には次の記号を記入すること。　イ．貴社の社有車　ロ．貴社従業員の私有車　ハ．再下請人の社有車　ニ．再下請人従業員の私有車

安全運転管理者選任報告

氏　名	生 年 月 日	備　考
	年　　月　　日	

注意事項	安全運転管理者を選任しなければならない場合	道路交通法　第74条の2 同法施行規則　第9条の8
	乗車定員が11人以上の自動車にあっては1台、その他の自動車にあっては5台（但し、自動二輪車1台は0.5台として計算）以上使用する場合、その本拠（本社、支店、営業所、現場等独立した使用本拠）ごとに安全運転管理者を選任して15日以内に本拠を管轄する公安委員会に届出なければならない。	

近藤建設工業㈱

年　　月　　日

工事用車両・通勤車両届

会 社 名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

使用期間		自　　年　　月　　日　　～　至　　年　　月　　日			
所有者氏名				安全運転管理者氏名	
車両	型　　式			車両番号	
	車検期間	自　　年　　月　　日　　～　至　　年　　月　　日			
運転手	氏　　名			生年月日	
	住　　所				
	免許の種類			免許番号	
自賠責	保険会社名			証券番号	
	保険期間	自　　年　　月　　日　　～　至　　年　　月　　日			
任意保険	保険会社名			証券番号	
	対　　人	万円	対　物	万円	搭乗者　　万円
	保険期間	自　　年　　月　　日　　～　至　　年　　月　　日			
運行経路					

（注）1. この届出書は車両1台ごとに提出すること。
2. この届出書に「任意保険」の証書（写）を添付し提出すること。
3. マイクロバス等についても記載すること。
4. 運転者が変わった場合はその都度届け出ること。

近藤建設工業㈱

年　月　日

作業所安全衛生管理計画書

工事名称＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

所長名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿殿

会社名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

代表者＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿㊞

工事概要	工種	
	工事内容	
	工期	年　月　～　年　月
	主な持込機械・設備等	

店社による安全パトロール予定

安全衛生管理体制

店社

安全担当役員

役職		氏名	

工事担当役員

役職		氏名	

安全衛生担当責任者

役職		氏名	

工事担当責任者

役職		氏名	

安全衛生担当者

役職		氏名	

工事担当者

役職		氏名	

事業所

現場代理人	
安全衛生責任者	

職長

二次下請		次下請		次下請	
氏名		氏名		氏名	
従業員数	名	従業員数	名	従業員数	名

作業所安全衛生管理計画書

	作業手順書の名称		提出（作成予定）年月日
作業手順書	作成済		年　月　日
			年　月　日
	作成予定		年　月　日
			年　月　日
			年　月　日

	No.	教育内容	実施期間	備考
安全衛生教育の計画	1			
	2			
	3			
	4			
	5			
	6			

	No.	内容・対象	実施期間	備考
健康診断の計画	1			
	2			
	3			
	4			

	No.	実施内容と活動予定		備考
重点的に実施しようとする活動	1			
	2			
	3			
	4			
	5			
	6			